

南島原市ニュース

令和7年8月6日

タイトル

南島原市×西南学院大学博物館連携10周年特別展
「終戦80年 戦争を辿る」開催

本市と西南学院大学博物館は平成27年より研究・教育に関する協定を結んでおり、令和7年で10周年を迎えます。また、本年は第二次世界大戦の終結から80年の節目の年です。

本特別展では、2期にわたり戦争に関する資料を展示します。I期では、市内に残る戦時中の手紙や写真を展示し、II期では西南学院大学博物館が所蔵する戦争と教育の資料を展示します。

記

- 会期：I期「文字で辿る」8月9日(土)～9月16日(火)
II期「教育で辿る」9月18日(木)～10月26日(日)
※9月17日は展示替えのため企画展示室のみ閉室
- 場所：有馬キリシタン遺産記念館 企画展示室

| | | | |
|---|--------------|--------|--------------------------------------|
| 担当部署 | 教育委員会 文化財課 | 担当者 | 小関 和子 |
| 直通 | 0957-73-6705 | E mail | sekaiisan@city.minamishimabara.lg.jp |
| 詳しくは  | | 検索ワード | |
| 担当者 連絡先 | | | |

令和7年度南島原市×西南学院大学連携10周年特別展



終戦 80年 戦争を辿る



「菊花紋章」
(西南学院史資料センター蔵)



会場…有馬キリシタン遺産記念館 企画展示室
Ⅰ期…8月9日(土)～9月16日(火)
Ⅱ期…9月18日(木)～10月26日(日)

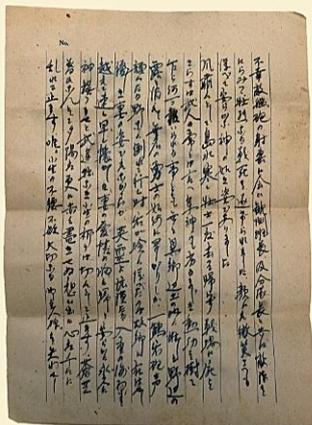
※9月17日(水)は展示替えのため企画展示室のみ閉室

南島原市と西南学院大学博物館は平成27年（2015）より研究・教育に関する協定を結んでいます。令和7年（2025）で10周年を迎え、連携特別展は今回で9回目となります。また、本年は第二次世界大戦の終結から80年の節目の年です。本特別展では西南学院大学博物館と連携し、2期にわたり、「辿る」をテーマに「文字」と「教育」へ視点をあて、戦争について考えます。

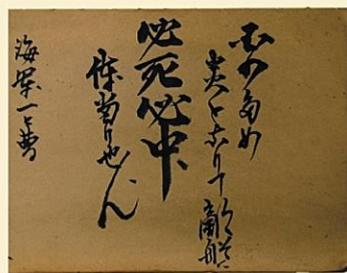
I 期：文字で辿る

会期：令和7年8月9日（土）～
9月16日（火）

終戦80年、戦争を体験した人たちがだんだんと少なくなってきました。戦争を風化させないために、戦争体験を話す人たちの「声」だけではなく、「文字」から戦争を知ることが必要です。戦争中、出征兵士と家族の連絡手段は手紙でした。妻を心配し、気遣う手紙や戦死を告げる手紙などがあります。兵士として生き、亡くなった人の想いを辿ります。



「戦死を伝える手紙」
（南島原市教育委員会蔵）



「特攻隊遺書」
（口之津歴史民俗資料館蔵）



『蒙古襲来絵詞』（複製、西南学院大学図書館蔵）



『古事記』偽装の英語教科書
（西南学院史資料センター蔵）

II 期：教育で辿る

会期：令和7年9月18日（木）～10月26日（日）

戦時中、小学校は「国民学校」と改められ、「皇国民」（天皇に対する絶対の忠誠心）としての教育がなされました。鎌倉時代に起こった蒙古襲来を取り上げ、「神風神話」として皇国史観（軍国主義）と結びつけます。西南学院大学はキリスト教主義学校であったため、「敵性語」や「敵の文化」を積極的に取り入れていると批判がありました。忠君愛国の教育体制に組み込まれていく様子、教育や文化に対して統制が行われた痕跡を辿ります。

有馬キリシタン遺産記念館

Arima Christian Heritage Museum

〒859-2412 長崎県南島原市南有馬町乙 1395 番地

入館料：一般 300円 高校生 200円 小・中学生 150円（常設展示も観覧可）

お問い合わせ：TEL 0957-85-3217

Mail arimamuseum3217@gmail.com

開館時間：9時～17時

休館日：12月29日～1月3日



記念館 X
（旧 Twitter）



instagram



交通アクセス

